

自由大学講座 2025【前期】

鎮魂の文学としての 『平家物語』



那智勝浦沖 山成島(講師撮)

講師 清水 由美子 (成蹊大学他講師)

日程：5月29日、6月12日、26日、7月10日、24日(各木曜日・全5回)

時間：午前10時30分～正午

会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

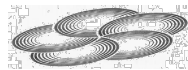
対象：武蔵野地域自由大学学生

定員：100名(超えた場合抽選)

応募方法など、詳しくは裏面をご覧ください。

武蔵野地域自由大学学生限定講座

※この講座を受講するには、武蔵野地域自由大学への入学が必要です。詳しくは裏面をご確認ください。



『平家物語』は鎌倉時代に成立し、その後も広く読み継がれ、琵琶法師の語る平曲としても広まり、能や歌舞伎に多くの題材を提供し、人々を楽しませてきました。現代でもアニメや大河ドラマでその内容をご存じの方も多いでしょう。

『平家物語』はもちろん実際にあった治承・寿永の内乱という戦乱を描いたものですが、史実を離れて創作された話や改変された記事も多く見られ、単なる記録ではない文学作品に仕上がっています。そして、そうした創作された話をたどっていくと、いくさを語りつぎたいという思いとともに、いくさで命を失った者たちへの鎮魂の思いが込められていることに気がつきます。運命に翻弄され、戦いに敗れ去り、命を失わざるを得なかった人々について語りつぎ、敗者となってしまったがために自ら語る事ができなくなってしまった無念さを代弁し、そのことで亡き魂を慰めようとする思いがこもっているのです。

本講座では、鎮魂という言葉キーワードに物語を読み解いていきたいと思います。そこには、800年後の日本に生きる私たちの心にも強く訴えかけてくる人間の真実があります（講師：記）。

【各回予定テーマ】

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 第1回：『平家物語』とは | |
| 第2回：源三位頼政 | 人生の最後に見せた武士としての意地 |
| 第3回：平宗盛と知盛 | 父親であることで救われた兄と父親であることに苦しんだ弟 |
| 第4回：平重衡 | 自らの罪に悩む男を救った僧侶 |
| 第5回：建礼門院徳子 | 一人生き残った女性の果たした役割 |

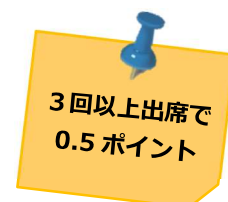
講師略歴 清水 由美子（しみずゆみこ）

1957年神奈川県生まれ。神奈川県立高校の教諭を経て、東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻修了。同博士（文学）。東京外国語大学、東京大学、白百合女子大学などの非常勤講師を経て、現在、成蹊大学、中央大学、学習院大学、清泉女子大学講師。専門は『平家物語』を中心とした軍記文学研究。主な論著は、『平家物語を繙く』（単著、若草書房）、『校訂延慶本平家物語 十二』（共著、汲古書院）、『日本の古典を見る 平家物語』（共著、世界文化社）など。



■募集要項

対象：武蔵野地域自由大学学生
定員：100名（超えた場合は抽選）
費用：無料
会場：武蔵野プレイス4階フォーラム



■申込方法（①～③いずれかの方法でお申込ください）

- ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み
(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)
※インターネットで抽選結果が確認できます。（結果公開期間：5月16日（金）～5月29日（木））
- ②武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ来館（お申込み用紙にご記入いただきます）
- ③自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

締切：5月9日（金）

■武蔵野地域自由大学へ入学するには・・・

対象：18歳以上の武蔵野市在住・在勤、杉並区・西東京市在住の方（高校・大学生を除く）

費用：無料

手続き：武蔵野プレイス3階自由大学事務局へお越しください。

※マイナンバーカード・運転免許証などの住民登録のわかる書類（原本）をご提示ください。

※在勤の方は、①社員証（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示 ②在勤証明書等の提出 ③入学願書内の「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印、のいずれかで在勤を確認します。

※お申込み時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。

主催：武蔵野市教育委員会

問合せ：武蔵野地域自由大学事務局（武蔵野プレイス3階）TEL：0422-30-1904